

# 東京都防衛協会会報



発行所  
 東京都防衛協会  
 〒162-0844  
 東京都新宿区市谷  
 八幡町13番地  
 東京洋服会館9階  
 (TEL) 03-6280-8427  
 (FAX) 03-6280-8428  
 e-mail: info@tda.tokyo  
 HP: www.tda.tokyo

## 東京都防衛協会

○東京都防衛協会は、区市町村の民間の有志で構成されている地区協会を中心に、昭和41年3月に結成された任意の団体です。  
 ○「自分の国は自分で守る」の気概をもって、広く都民の間に防衛意識の普及と高揚を図るとともに、自衛隊を激励支援してその充実発展に寄与するような広範な活動を続けています。  
 ○会報「東京都防衛協会会報」を発行し、協会や部隊・自衛隊の活動を紹介し、都民と自衛隊の間の架け橋となっております。

### 会の使命達成に向けて連携して会勢拡大を！

#### 東京都防衛協会会長 佃 和夫



明けましておめでとうございます。  
 会員の皆様には、ご家族ともどもお健やかに新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

し上げます。皆様には、ル開発の進展など、旧年中、真摯かつ積極的に関係諸国との連携努力にもかかわらず依然として不透明・不確実な状況が特に創立50周年記念行事の実施にあたりましては特段のご支援・ご協力を賜り心から御礼申し上げます。

増しています。このような中で、自衛隊の皆様は、周辺海空域の警戒監視や海外任務はもとより、大規模自然災害等にも即応した対応をするため日々訓練に精励されています。

昨年6・7月の梅雨時における豪雨・暴風雨や10月の台風21号等により全国各地で多くの災害が発生した際も災害救助等大いに活躍されました。

また、国外ではアジア・太平洋地域の平和



新年明けましておめでとうございます。  
 東京都防衛協会の皆様には、お健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は1都6県の防衛警備を担任する第1師団に對しまして、

### あらゆる事態に即応できる部隊を練成！

#### 第1師団長 陸将 柴田 昭市

格別のご厚情とご支援を賜りましたこと深く御礼申し上げます。

さて、昨年の第1師団は年明けから半年間にわたり、在外邦人等保護措置・在外邦人等輸送の待機任務を維持して国際活動任務に備え、6月に自衛隊統合防災演習に参加して東

最近の我が国を取り巻く安全保障環境は非常に厳しいものがあり、いつ、どこで、何が起きてもおかしくない状況となっております。本年も第1師団は国民の負託に応えるべく、あらゆる事態に即応して任務を完遂できる強靱な部隊を練成していく所存でありますので、東京都防衛協会の皆様には変わらぬご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに東京都防衛協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

と安定のため、米国、オーストラリアをはじめとして関係諸国との防衛協力・交流を強化するとともにソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動は国際的にも高い評価を受けています。

これらの国内外での活動により、国民の自衛隊に対する信頼と期待、自衛隊を支援する防衛協会の活動の重要性は一段と高まっています。

新しい年を迎えるにあたり、東京都防衛協会「国民の防衛意識

#### 自衛隊東京地方協力本部長 陸将補 楠見 晋一



新年明けましておめでとうございます。東京都防衛協会の皆様におかれましては、お健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

東京地本は、昨年で創立以来61年目となりました。還暦を越えた初年度、職員一同が初

このような状況において、自衛隊の人的基盤を支えるとともに、防衛政策や自衛隊の活動への理解を促し、部隊と地域の連携の架け橋となる地本の役割も

### 人材確保のための情報提供を！

道ミサイル開発の実験を始め、日本を取り巻く安全保障環境は、よ

ますます重要になっていくものと認識して、現在、募集業務が非常に厳しい状況にありますが、「全ては任務完遂のため」との方針の下、今年も地本一丸となって職務に精励して参ります。皆様には、是非とも有為な人材確保のための情報提供を切にお願い申し上げます。

結びに、東京都防衛協会の皆様の本年のご多幸とご健勝を祈念しますとともに、今年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

### 1月～3月の行事

- 1月22日(月) 防衛講演と新年交歓会 (グランドヒル市ヶ谷)
- 1月29日(月) 常任理事会 (東京洋服会館)
- 2月20日(火) 理事会 (グランドヒル市ヶ谷及び東京洋服会館)
- 2月28日(水) 女性部会総会 (東京洋服会館)
- 3月10日(土) 入隊・入校予定者激励会 (新宿区文化センター)

## 謹賀新年

東京都防衛協会

会長 佃 和夫

副会長 山本正巳

副会長 浅野敏雄

副会長 川本裕康

副会長 金澤博範

副会長 中島幹夫

副会長 山田忠昭

副会長 澤山正一

副会長 中島幹夫

副会長 石井 一

副会長 青木 豊

副会長 瀬尾正弘

副会長 石田 健

副会長 石川 清

副会長 石田 芳英

副会長 小俣雅宏

副会長 佐伯 寛

副会長 川里春治

副会長 栗山欽行

副会長 狩野享右

副会長 関口 充

副会長 川元賢一郎



- 昭島市防衛協会 会長 中島幹夫
- あきる野市秋川地区防衛協会 会長 石井 一
- あきる野市五日市防衛協会 会長 青木 豊
- 板橋区防衛協会 会長 瀬尾正弘
- 江戸川区防衛協会 会長 石田 健
- 青梅市防衛協会 会長 石川 清
- 奥多摩町防衛協会 会長 石田 芳英
- 北区防衛協会 会長 小俣雅宏
- 清瀬市防衛協会 会長 佐伯 寛
- 国立市防衛協会 会長 川里春治
- 小平市防衛協会 会長 栗山欽行
- 狛江市防衛協会 会長 狩野享右
- 品川区防衛協会 会長 関口 充
- 渋谷区防衛協会 会長 川元賢一郎
- 杉並区防衛協会 会長 熊本哲之
- 世田谷区防衛協会 会長 滝島秋生
- 立川市防衛協会 会長 中谷 照
- 千代田・中央防衛協会 会長 吉村辰明
- 豊島区防衛協会 会長 前田靖男
- 新島村防衛協会 会長 山田忠昭
- 練馬区防衛協会 会長 村上悦栄
- 八王子市防衛協会 会長 森上秀男
- 羽村市防衛協会 会長 濱中俊男
- 東久留米市防衛協会 会長 石田 清
- 東村山市防衛協会 会長 倉林辰雄
- 日野市防衛協会 会長 土方尚功
- 日の出町防衛協会 会長 嶋崎 明
- 檜原村防衛協会 会長 清水久巳
- 福生市防衛協会 会長 山崎皓久
- 瑞穂町防衛協会 会長 吉岡 忠
- 三鷹市防衛協会 会長 金井富雄
- 武蔵野市防衛協会 会長 島崎義司
- 武蔵村山市防衛協会 会長 木場陽介
- 目黒区防衛協会 会長 小野瀬康裕

# 日米の絆 更なる強化 相互運用性の向上を図る

第1師団(師団長 柴田陸将)及び米陸軍第1-25旅団は9月8日から25日までの間、滝ヶ原駐屯地、米軍キャンプ富士、東富士演習場及び王城寺原演習場において「平成29年度国内における米陸軍との実動訓練(オリエントシールド2017)」を実施し、実動訓練により相互運用性を向上させるとともに、指揮機関訓練において日米共同作戦計画を立案・検証し日米師・旅団司令部の相互運用性の向上を図った。

本訓練は第34普通科連隊(連隊長 山之内1佐)が実動訓練(FTX)の担任部隊となり、米陸軍の第3-21歩兵大隊(大隊長 デイビス中佐)と共同して実動訓練を実施し、機能別訓練、総合戦闘射撃、市街地戦闘、ヘリボンからの攻撃等により連隊・大隊レベルの相互運用性の向上を図った。また、師団司令部及び1-25ストライカー旅



訓練開始式における日米両統裁官

を通じて日米同盟がより実効的かつ強固なものへと深化することを期待する」と訓示した。また米側統裁官(在日米陸軍司令官 シェームス・F・パスカレット少将)は「日米同盟はこれまで以上に重要になっていく。訓練では互いに学び、切磋琢磨してほしい」と訓示し、両部隊は訓練の成功を誓い合った。

## FTX

11日、訓練開始式において、日本側統裁官(第1師団長)は一部隊及び隊員それぞれが与えられた任務を見事に完遂し、本共同訓練



前進要領の最終確認をする日米両部隊

科中隊が市街地戦闘訓練、ヘリボンに引き続く共同攻撃要領及び共同総合戦闘射撃(CALFBEX)を演練した。また、19日から22日の間は実動訓練の集大成である総合訓練において日米両部隊は、富士地区からオリエントシールド初となる方面区をまたぐ長距離機動展開を実施し、それぞれの指揮系統に従い、相互に必要な調整を行いながら、最終目標(市街地)を確保するなど、共同攻撃要領について演練した。



日米共同作戦会議

12日から18日の間、日米両部隊は東富士演習場において各直轄小隊が相互の技術交流及び連携要領を演練する機能別訓練を、各普通

科中隊が市街地戦闘訓練、ヘリボンに引き続く共同攻撃要領及び共同総合戦闘射撃(CALFBEX)を演練した。また、19日から22日の間は実動訓練の集大成である総合訓練において日米両部隊は、富士地区からオリエントシールド初となる方面区をまたぐ長距離機動展開を実施し、それぞれの指揮系統に従い、相互に必要な調整を行いながら、最終目標(市街地)を確保するなど、共同攻撃要領について演練した。

# 基地紹介 空自府中基地

6月2日(金)から3日(土)の間、府中基地において開庁60周年記念行事等として式典等の様々な行事が行われた。

航空自衛隊府中基地は、昭和32年、在日米軍が進駐するこの地に「航空集団司令部」及び「航空保安管制気象

## 開庁60周年を祝う!

以上の歴史を府中に刻んできた。今年度、航空自衛隊府中基地が開庁から60年を迎えるにあたり、記念行事等を執りおこなうべく、基地所在地等が一丸となり前年度からの一年をかけて

群一の二個部隊、総勢70名を持って開庁された。そこから数回の部隊改編を経て、現在、航空気象群を基地業務担任部隊とした、航空支援集団司令部及び航空開発実験集団司令部の二つの司令部が所在する基地として半世紀



記念式典

各種準備を行ってきた。6月2日の追悼式から始まり、御来賓を迎えての記念式典及び記念植樹、夕方からは多数の参加者を賜り記念祝賀会を盛大に執りおこなった。

翌6月3日は平素よ



記念植樹

り府中基地の活動にご理解及びご協力をいただいている府中市をはじめとした各種団体及び業務管理講習所の講師等の個人をお招きし感謝状及び記念品を贈呈させていただいた。

また9時から15時までの間、オープンフェスタと称し、府中基地を



オープンフェスタ

一般の方々へ開放し、OH・6、T・4、U125及びC・2による展示飛行や装備品の展示並びに自衛隊グッズ

の販売等を行い約1万人の来場者を迎え、基地協力者及び近隣住民とともに60年の歴史を皆で祝うことができた。

# 鎮魂の儀仗

第1普通科連隊(連隊長 町中1佐)は10月18日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑において平成29年度千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭に伴う部隊拝礼を実施し、墓苑に安置されている36万余りの御柱をはじめ、先の大戦で亡くなられた全ての戦没者に対し鎮魂の祈りを込めた儀仗を行った。



鎮魂の儀仗を行う陸自拝礼部隊



師団FB QRコード

## 地本コーナー

働くくるま、珍しいくるま大集合! 自衛隊車両が大人気

東京地本は、10月28日、29日の2日間、東京ビッグサイトにおいて開催された東京モーターショー2017の付帯イベント「働くくるま・珍しいくるま大集合!」に広報ブースを2年ぶり(4回目)に出展した。

本は「働くくるま部門」に、東京消防庁、警視庁等とともに車両展示をメインとした広報ブースを出展した。



来場者で賑わう広報ブース

また、災害派遣活動や自衛隊装備品のパネル展示及び制服等の試着コーナーは、若者や家族連れに人気で、制服等を試着し装備品の前で記念撮影をする姿が多く見受けられた。さらに、海自横須賀地方総監部の協力による護衛艦「ひゅうが」の模型及び南極の氷や石の展示には、興味を持った人々が珍



偵察用バイクで決めポーズ

写真撮影を楽しんでいた。広報ブースでは、陸自第1普通科連隊第3中隊(練馬)の支援を受け、軽装甲機動車、高機動車及び偵察用バイクを展示した。ブースに訪れた来場者は、高機動車に乗ったり、偵察用オートバイに跨ったりして、決めポーズで

しそうに触れながら質問したり、写真を撮るなど、多くの人で賑わった。来場者からは「いつもありがとうございませう。頑張ってください」という励ましの声を多数聞いた。

## 沖繩においてアクティブラーニングを支援

東京地本北地域事務所は、平成29年9月3日から5日までの間、大東文化大学と中央大学の教諭、学生26名が参加する合同の沖繩研修に同行し、自衛隊関係施設の研修を支援した。本研修は、国際情勢及び現在の安全保障環境について学ぶ学生が、沖繩県民への聞き取り調査を行い、合同ゼミにおける発表や討議を行ってレポートを作成するもので、アクティブラーニングの一環として昨年実施している。今年度は東京地本が部隊見学等の計画及び調整を担当した。



史跡を説明する所長と聴講する学生

研修中、自衛隊の抑止力としての重要性と今後の方向性について熱く語る学生もあり、来年度も合同研修の実施を望む声が目立った。なお、今回の研修参加を機に3名の学生が自衛隊を志願したことは、所長にとって一番の労いの出来事となった。

東京地本北地域事務所は、今後も積極的に学生の部隊見学を計画して、募集対象者等に自衛隊の重要性や魅力を積極的に伝えていくとしている。



地本Twitter QRコード

4面にイベント情報を掲載しています!

# 活動最前線!

## 地区防衛協会コーナー

### 西東京市

本市防衛協会は、昭和56年に「保谷市防衛協会」として発足し、防衛意識の普及高揚を図ると共に、市民まつり・防災訓練・部隊見学などへの参加を通じて、自衛隊の激励支援を行い、以って我が国の平和と繁栄に貢献すべく活動して参りました。

この度当協会では、自衛隊支援事業の一環として、本年度、自衛官募集のための看板製作費を予算計上し、完成した看板を8月30日に西東京地域事務所に寄贈しました。

看板は全部で13枚で、制作にあたっては、地域事務所担当者から要望を聞き業者に発注、

材料はアルミ製(縦60cm、横80cm)となっており、これらの看板について、同事務所では、市内20数箇所の既設のうち一部老朽化しているものから順次付け替え(更新)を行うとしています。また、新設を



川久保所長(中央)へ山田会長以下役員と共に贈呈

年記念表彰状の伝達を実施すると共に、自衛官募集等のパンフレットを会員に配布して自衛官募集の支援協力依頼を行った。

8月の富士総合火力演習見学には、新会員及び市民から人選した40名が参加して島嶼防衛の部隊展開等を見学した。その帰路車中で当会の目的や活動状況等の説明をして入会を勧誘したところその場で6名が入会された。

個人会員募集は、年間を通してあらゆる機会を捉えて実施し、今年度は36名が入会した。



富士総合火力演習見学者一同

計画する場所は、出来るだけ人通りが多い、周辺に高等学校や大学がある通学路などを考えており、当協会としても民有地(関係地主)の協力が得られるよう働きかけて参ります。

### 東村山市

5月の総会では、東京都防衛協会創立50周年記念式典に参り、

### シリーズ「地区協会の素顔」

#### 福生市

トランプ米大統領が、平成29年11月5日初来日に降り立った米空軍横田基地は、福生市・立川市・昭島市・羽村市・武蔵村山市・瑞穂町の5市1町にまたがる国内最大級の基地で、福生の面積に占める割合は市の32%になります。

福生市防衛協会は、昭和43年に福生町自衛

隊協力会として発足、平成30年に創立50周年を迎えます。現在の会員数は550名です。

近年の課題としては、会員の高齢化等があり、青年層の拡大にシフトを置き、青年部を平成16年に立ち上げて、若返りに力を入れていきます。また女性部を平成18年に立ち上げ、現在の部員数は100名強、

防衛意識の普及等広報活動の一環として、2月には都協会に講師派遣を依頼しロータリークラブで講演会を予定している。

自衛隊に関する会員及び市民の見聞を広めるために防災航空祭等の部隊行事には積極的に参加するように傾注してきた。

### 板橋区

私達板橋区防衛協会会員は、会員約210名、様々な職業を持ち、いろいろな立場の方々、内女性会員も30名程おり、アットホームな協会です。

主な行事として、陸上自衛隊練馬駐屯地を通じての創立記念日・納涼祭、富士総合火力演習・観開式・音楽まつりと、年間を通じ大

体決まっておりますが、総合火力演習については、毎年、観光バス1台約40名を連れていける場所を探しています。

また、法人会員の募集については、今年度の活動重点項目として役員会に諮り役員等に依頼し、会勢拡大に努



富士総合火力演習参加者一同

また、板橋区で実施する、区内各地区の中から一地区を選んで年一回実施する「板橋区重点地区総合防災訓練」に参加しています。

坂本板橋区長隊長の下、区危機管理室の実施で、今年度は第1普通科連隊に出勤して頂き、災害時の炊き出しを実施して頂きました。

地区の出勤人数約600名のカラーブリスを作っておいしく頂きました。

東京地本北地域事務所もブリスを張り、災害活動の写真パネルも展示して、自衛隊をPRしました。我々がこの

防災訓練に参加して18年になります。とても良い経験になるとともに協会の例年予算の中からも板橋区に災害支

援金として毎年寄付させて頂いています。安全・安心という言葉が多く出ています。昨今ですが、備えあれば、というようにこれからは側面から応援しつつ、皆さんと協力し合っていきたいと思えます。

### 小平市

陸上自衛隊小平駐屯地創立63周年及び小平学校創立17周年記念行事が平成29年11月18日に行われました。当市防衛協会は共催者として協力しています。

当日は、午前中から雨という予報は当たらなかったものの、冬到来の寒さの中、多くの参加者が続々と式典会場に集まりました。

会場内は、参加者及び隊員総勢約770名の中、各部署ごとに隊員が整列し、それぞれの指揮官のもと、一糸乱れぬ一挙手一投足に凛とした空気が漲る中、11時15分開式。駐屯地司令(兼ねて小平学校長)工藤天彦陸将補の式辞が始まりました。

来賓として、今年度の衆議院議員選挙における小選挙区で当選された地元選出の松本洋平議員、比例代表で当選された末松義規議員、それと今年も嘗て小平学校で語学教育等でお世話になったという、佐藤正久参議院議員が臨席され、各議員からお祝いを兼ねた挨拶がありました。

式典終了後の祝賀会食においては、工藤学

### ピカピカの展示ヘリに大満足!

東京都青年部会では、10月15日、昨年同様に「第2回立川展示ヘリ清掃プログラム」を実施しました。今年も「立川防災航空祭」に来てくださったお客様にピカピカの飛行機を見て頂こうという趣旨です。立川駐屯地には、回転翼と固定翼2機ずつ展示してありますが、その4機をワックス掛けします。

駐屯地内展示の為、準備を3カ月前から始め1カ月前には作業人名簿を提出せねばならず、3カ月後の天気を考えながら、参加者のモチベーションを維持するのは大変です。

昨年同様雨の日が続き随分心配をしましたが当日は天気が回復したのは幸いでした。お陰様で参加者14人が楽しく作業が出来ました。立川駐屯地広報室には大変お世話に成り有難うございました。



会長 小山茂夫



日米友好踊り(盆踊り)を楽しむ女性会員

例年秋季に行われる福生市防災訓練には、本年は災害時福生市地域を担当する第1師団第1施設大隊と共に炊き出し訓練に参加予定でしたが衆議院選挙の投票日と重なり中止、航空観閲式見学も台風のため中止となりました。今後とも努めて機会を得て各種行事への参加を促進し、防衛協会の目的達成に尽力して参ります。

会長 山崎皓久

隊員を含めて約360人の参加者はそれぞれ和気藹々の歓談のうち、最後は、精鋭3名の隊員のリードで小平学校の校歌を合唱し、小平隊友会村会長の締めめの挨拶で今年も盛会裡のうち、無事にお開きになりました。

なお、記念式典の前に別室において、当市防衛協会理事と清武会理事の各1名に対し、工藤司令より陸上自衛隊小平駐屯地への協力に対して感謝状を賜りました。

広報部長 磯野政雄

### 相続・事業承継 対策と税務申告

税理士・事業承継士 秋田 耕治郎

「命の樫」を繋ぐお手伝い

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様のご大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただきます。真心と感謝と祈りを込めて。

秋田會計事務所 | 相続支援センター 千代田区水道橋相談室

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F

TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459

E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

### 明治記念館

70th Anniversary

婚・宴会のご用命をお待ち申し上げます

法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)

TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560

E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp

# 「簡単ですてき!!」元氣の出る料理

## かきの卵焼き 香り炒め

冬がやってきました。美味しく、値段も手頃なかきは、家庭の食卓にぴったりです。一度軽く茹でておくと扱いやすく、傷む心配もありませんね。炒める時の最後の味付け(a)は、小さいお子さんにはコチュジャンをひかえてください。

※ コチュジャンは、韓国の唐辛子味噌のこと。好みによっては、七味唐辛子や柚子胡椒で変化をつけても良いでしょう。



江上栄子先生  
☆江上料理学院 院長  
☆東京都防衛協会 女性部会長

- ◇材料
- かき・・・200～250g
  - 卵・・・1個
  - オランダパプリカ(赤)・・・1/2個
  - 酒・・・大匙1～2杯
  - にんにく・・・1片
  - (a) しょうゆ・・・小匙2杯
  - コチュジャン・・・小匙2杯
  - 砂糖・・・小匙2/3杯
  - すりごま・・・小匙2/3杯

小麦粉  
ごま油



- ◇作り方
- ① かきは塩水でふり洗いをし、ザルにあげます。沸騰直前の煮立っていない湯で、かきを2～3回に分けてサッと茹で、ザルにあげます。
  - ② 卵をボールに溶き、塩を少々加えて混ぜ合わせます。
  - ③ かきの水気を拭きとり、小麦粉を薄く付け、溶いた卵にくぐらせて、あたためたフライパンにごま油をひいて、ふっくらと焼き、取り出しておきます。
  - ④ オランダパプリカはヘタと種を取り除き、2.5cm四方位のひし形に切ります。
  - ⑤ にんにくはみじん切りにし、(a)は混ぜ合わせます。
  - ⑥ フライパンにごま油を取り、⑤のにんにくを炒めます。香りが出たら④のオランダパプリカを炒め、酒を加えて蓋をします。オランダパプリカに火が通ったら、(a)と③の焼いたかきを加えて軽く炒め合わせ、器に盛ります。ハーブなどを添えても良いでしょう。丼にもなります。

※ サッと茹でたかきは、ふっくらとして扱いやすく、もう一度、卵をつけて焼くと彩りが良くなり、食べる前にしっかり味をつけるとお酒の友にもおかずにもなります。

《江上料理学院のお問い合わせ先》  
TEL 03-3269-0281 FAX 03-3269-0285



# 散歩道

## 名所・名店

### 八王子市

八王子市は東京の西方に位置します。広さは山手線内地域の3倍の大きさで東京駅から中央線で1時間です。八王子市民の多くは都内に行くときは東京へ行ってきますと言いますが、東京人であってちょっと違う八王子人の気質があります。人口は58万人。昨年平成29年は市制100年を迎えました。記念式典の9月16日には航空自衛隊のブルーインパルスに祝賀飛行を行ってもらいました。国史跡「八王子城」

は、戦国時代、小田原北条氏の三代目氏康の三男の氏照が築いた山城で、関東屈指の山城と言われている。日本100名城に入っています。また、同史跡内にある八王子神社は氏照が城の守護神とした牛頭天皇の8人の王子神(八王子権現)が祀られており、城の名称や八王子の地名の由来となったとされています。八王子城は、秀吉の関東制圧の一環で天正18(1590)年、前田利家、上杉景勝軍によって落城しました。



登山客で賑わう高尾山 ケーブルカー・リフト駅

8月夏の盛りには多賀神社、八幡神社の御祭礼の八王子祭りがあり、18台の彫刻山車が甲州街道を中心として囃子の音で町中が鳴り響く3日間の祭りです。秋の11月には多摩御陵の参道に沿って植えた樹齢100年を超える750本の銀杏の樹をシンボルとして「いちよう祭り」が開催され、黄色く紅葉した銀杏の樹の下、市民参加型のイベントとして2

シユランで三ツ星をもたらした年間300万人の登山客がある東京から1時間で来られる天狗のお山、高尾山がそびえています。



昭和天皇陵 [武蔵野陵] (むさしののみさざぎ)



大正天皇陵 [多摩陵] (たまのみさざぎ)

私達八王子市防衛協会も陸上自衛隊朝霞駐屯地施設中隊、航空自衛隊横田基地のご協力を得てこのイベントに参加して15年になります。防衛協会として自衛隊の後方支援として自衛隊と市民の架け橋として行っています。

会長 森上秀男

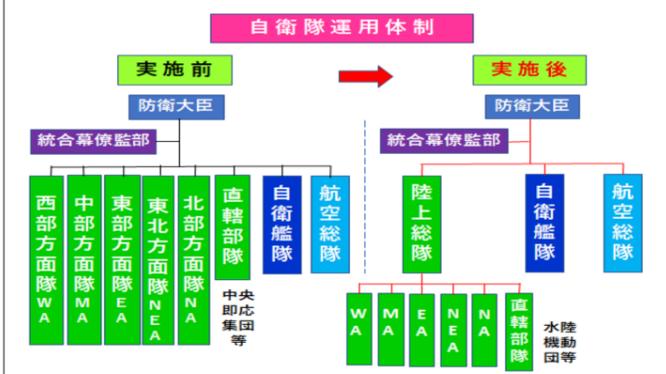
日間で40万人の出入りがあります。

## 防衛豆知識

### 陸自大改革へ!

明けましておめでとうございます。わが国周辺では今年も昨年に引き続き北朝鮮の核・ミサイル開発、中国の南シナ海や尖閣諸島周辺における国際法を無視した行動等厳しい情勢が続くと思われませんが、そのような情勢及び大規模な災害等に適切に対応するべく、陸上自衛隊は、本年3月末までに陸上総隊を創設することになりました。

「陸上総隊の創設」  
陸上総隊は現在5個ある方面隊の上に編成される部隊です。防衛大臣は統合幕僚長を通して各自衛隊に命令・指示を出しますが、海自部隊については航空自衛隊司令官に命令等



を創設することによって海・空全部隊を指揮していきます。一方、陸自部隊についてはそれぞれの方針に命・指示を出してはいますが、陸上総隊創設後は、陸上総隊司令官に命・指示すれば陸自全部隊を指揮できることになり、同時に、これまで各方面隊がそれぞれ海・空自衛隊や在日米陸軍と調整を実施していましたが、これからは陸上総隊が直接実施することになります。これによって陸上部隊の運用がより迅速・柔軟になるとともに陸・海・空自衛隊及び米軍間の調整が容易になります。

司令部は陸上自衛隊朝霞駐屯地(東京都)に設置されます。自衛隊は2006年に統合幕僚監部を発足し、防衛大臣が陸海空部隊を統合して運用できる体制になりましたが、陸上総隊の創設によって統合運用の態勢が更に充実されることになりました。(渡邊常任理事)

## 防衛省・自衛隊オフィスツアー

- ・1月中旬 市ヶ谷 陸海空の幕僚監部(市ヶ谷本部) 若手幹部自衛官との座談会・防衛省内職場見学
- ・2月上旬 武山 予備自衛官補訓練研修
- ・2月下旬 市ヶ谷 陸海空の幕僚監部(市ヶ谷本部) 若手幹部自衛官との座談会・防衛省内職場見学

## 平成29年度 入隊・入校説明会

時期: 3月10日(土) 1400～1620(予定)  
場所: 新宿区文化センター(都営大江戸線/東京メトロ副都心線「東新宿」A3口から徒歩約5分)



## 隊員及び家族の皆様の遺言アドバイザー

柴田 純一 行政書士(遺言・相続 専門)

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

## 遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

秘密厳守 行政書士 柴田法務会計事務所  
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/10:00～18:00  
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409  
E-mail/info@yuigonsyo.biz http://www.yuigonsyo.biz/

## 編集後記

明けましておめでとうございます。旧年中は会報の充実・発展にご支援・ご協力いただきました誠に有難うございました。さて昨年は、わが国の安全保障を考へる上で多くの憂慮すべき問題がありました。北朝鮮の国連安保理決議を無視した度重なる核・ミサイル開発の悪化、中国の南シナ海及び尖閣諸島周辺における若無人の行動、国際テロの蔓延など枚挙にいとまがありませんが、いざい

引き続いて大きな憂いとして我が国を悩まし続けるでしょう。その様な中、自衛隊の皆様は多くの災害に的確に対応しつつ、昼夜を分かたず国防の任務にまい進されています。私たちは、自衛隊の皆様の苦勞に報いるべく、これまで以上に支援し、激励していきたいと思っております。会報がその一助となるよう、自衛隊の皆様、自衛隊の活動を、それを応援する会員の皆様、皆様を大いに発信していきますので、引き続き皆様のご支援・ご協力を願っています。(M・W)